

# あったかハート推進週間の取組(4月)



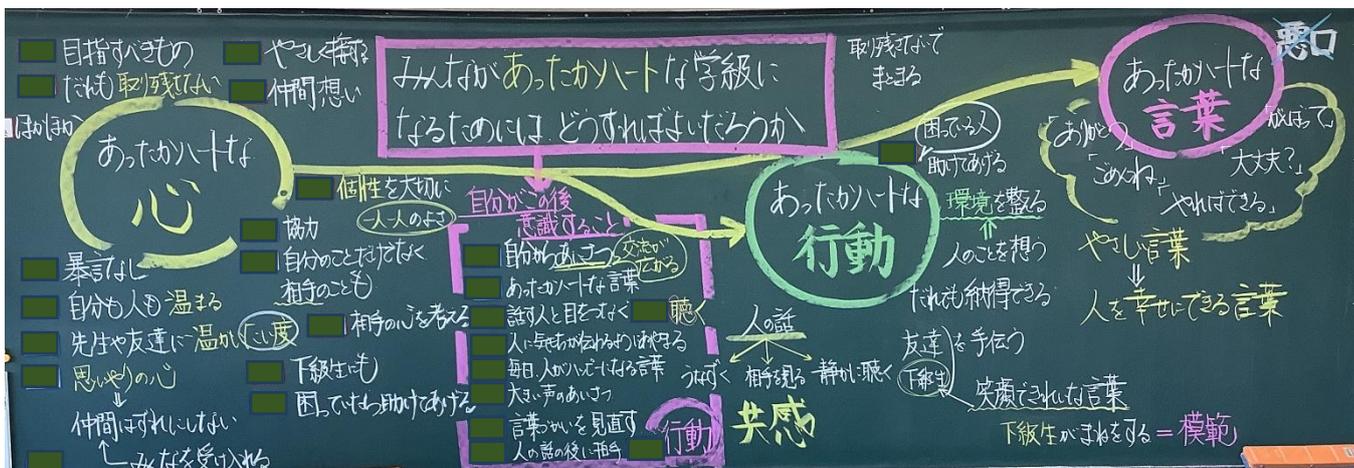
今年度も、附属小学校では、あったかハート推進週間を設定し、子供たちに温かな心を一層育むことを目指して取り組んでいます。

4月は、以下の内容で学級活動を行いました。

月	週 間	内 容
4月	4/21(月)～25(金)	学級活動①「みんながあったかハート」の学級になるための話し合い

## 1. 実際の授業

### 【5年生】



5年生では、「あったかハートな学級になるためには、どうすればよいか?」というテーマで、学級代表が話し合いを進めました。心が思わずほかほかと温まるような、そんな心があったかハートであり、あったかハートな学級になるために、「あったかハートな言葉」と「あったかハートな行動」を意識していくことが大切であることを確かめました。

### 【2年生】

2年生では、「あったかハートって?」をテーマに学級で話し合いました。子供たちは、あったかハートを、「あたたかい関わり」ではないかと考えていました。しかし、「それだけではなさそう…」と、子供たちは考え続けました。担任の先生も一緒になって考える中で、「厳しく言うこともあったかハートになるのではないかな」という意見が出ました。子供たちは、厳しさがあったかハートになるための条件を考えました。子供たちで出した条件は「その人のことを思って言う」でした。相手を思いやることは、優しさだけではなく、時には厳しさも必要で、そのように関わり合っていくことで、互いに成長し合っていくことができると、2年生の子供たちは考えました。

## 2. 各学年で行った授業の感想

- あったかハートになるために、友達に優しくしたいです。(1年生)
- あったかハートを大きくするために、思いやりの行動をしたいです。優しくするだけでなく、時には、その人のことを思って注意することも大切だと思いました。(2年生)
- もっとあったかハートな学級になるために、ベストマナーを守って、みんなの手本になれるようにがんばりたいです。また、友達のことをしっかり見て、友達のがんばりや優しさを見つけて、あったかハートを広げていきたいです。(3年生)
- 人が嫌な気持ちになることや、自分がさされて嫌だと思わないようにしたいです。もし、嫌なことをされたり、したりしても、優しい言葉で注意したり、相手の注意を受け入れたりすることを大切にしていきたいです。(4年生)
- あったかハートな学級になるために、常に人のことを思いやって、相手の気持ちを考えたいです。また、日ごろから感謝の気持ちを伝えられる人になりたいです。(5年生)
- もっとあったかハートにするために、クラスのおよさや課題が分かりました。今回分かったことを生かして、小学校生活最後の一年を過ごしていけたらよいと思いました。(6年生)

今後も、子供たちに温かな心が育っていく様子をお伝えしていきます。